

# ESET INTERNET SECURITY (Ver.15.2.11) 基本編

- 1 左側の「設定」をクリックします。



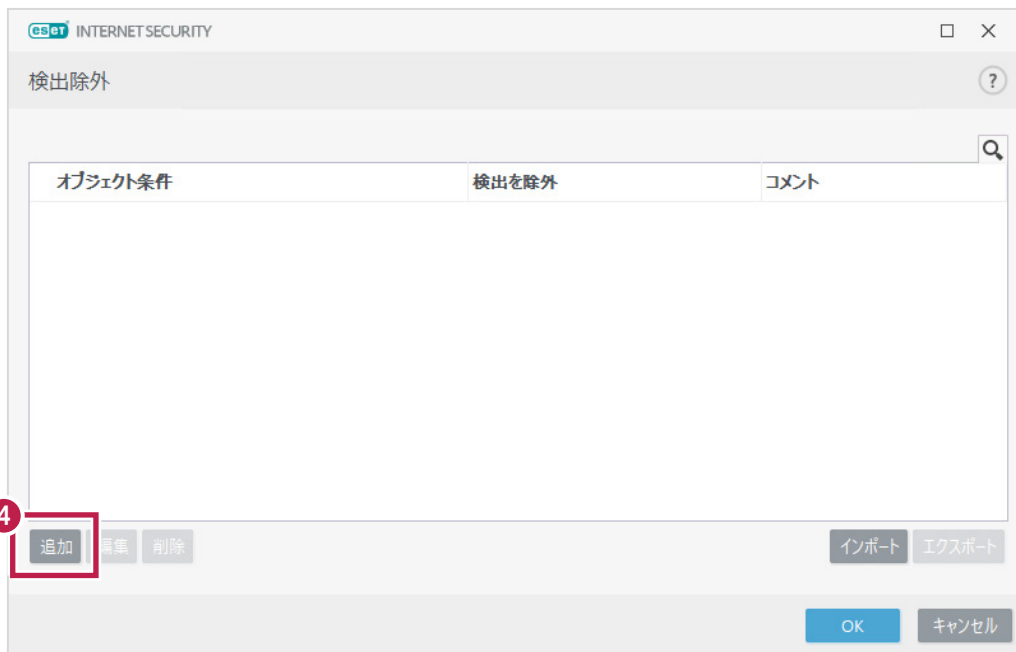
- 2 「コンピュータ保護」の右側の「>」をクリックします。



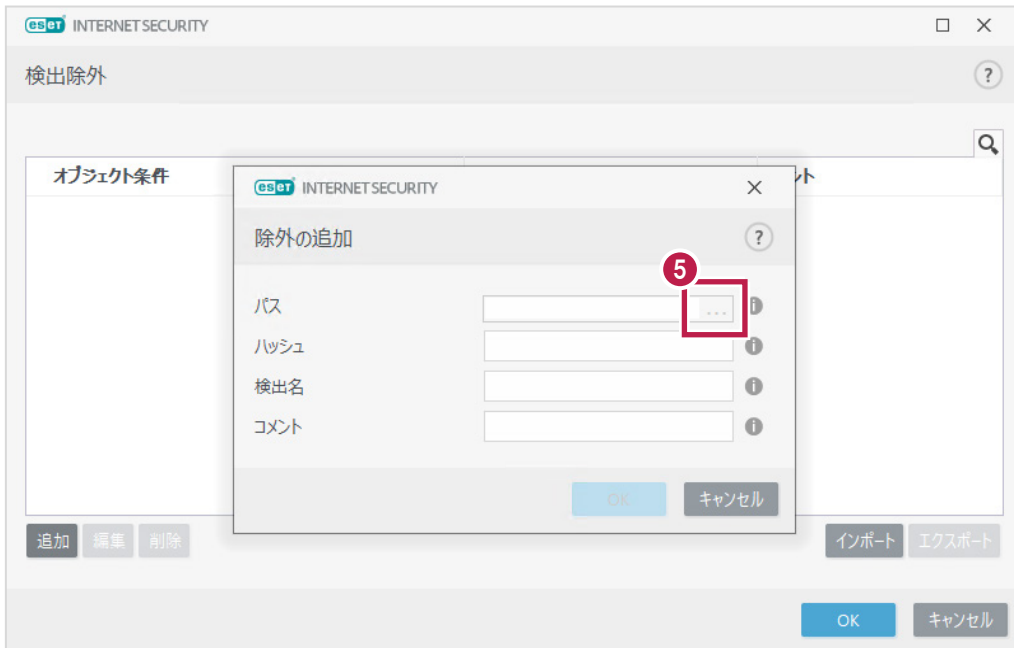
- 3 [リアルタイムファイルシステム保護] 右側の [歯車マーク] から [除外の編集...] をクリックします。



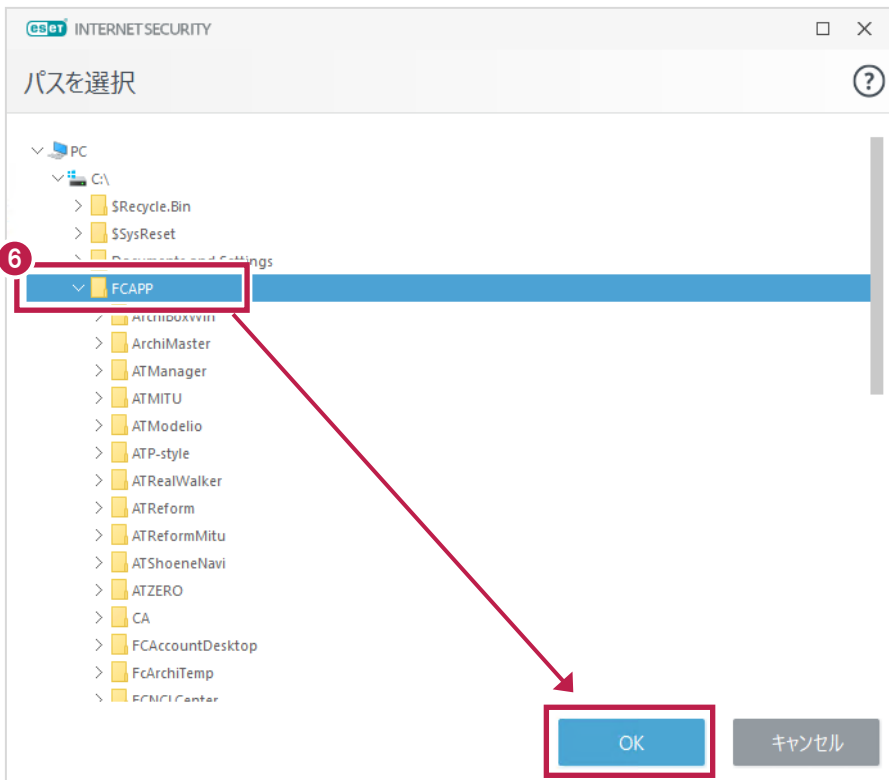
- 4 左下の [追加] をクリックします。



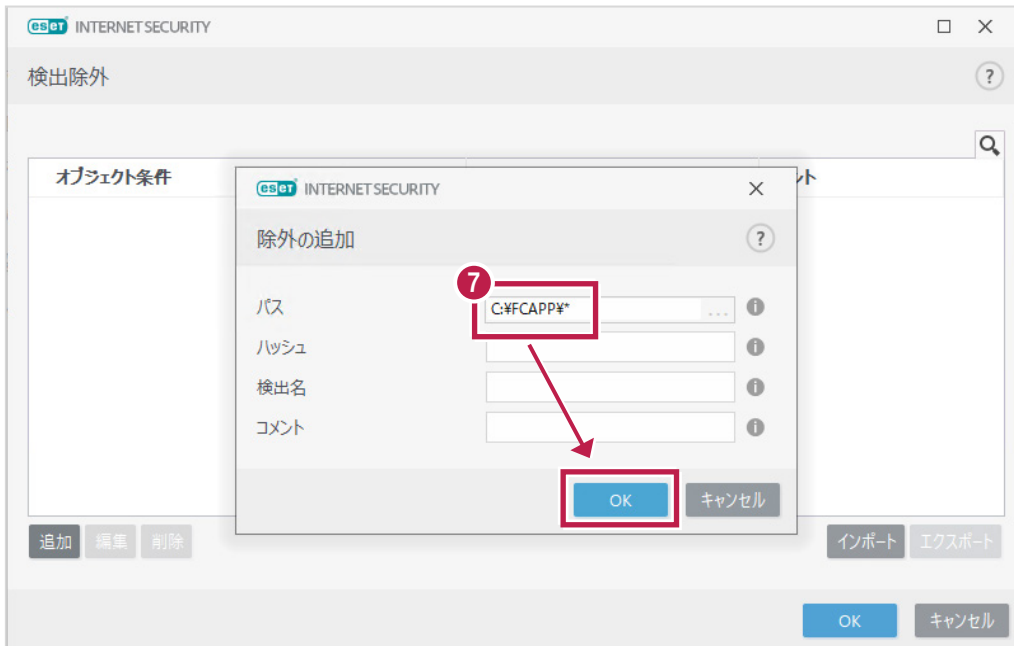
- 5 [除外の追加] の [パス] にて、右側の [...] をクリックします。



- 6 [パスを選択] で対象のフォルダーを選択します。  
当社製品のインストールされているフォルダー（X:¥FcAppまたはFCAPP）を指定して [OK] をクリックします。  
※X:は当社製品のインストールドライブです。



- 7 設定したフォルダーの場所（パス）が合っていることを確認し [OK] をクリックします。



- 8 パスが追加されたのを確認後、左下側の [追加] をクリックします。



9

以下のフォルダーが存在する場合は、同様な手順で、それぞれ【フォルダーの除外】に追加してください。

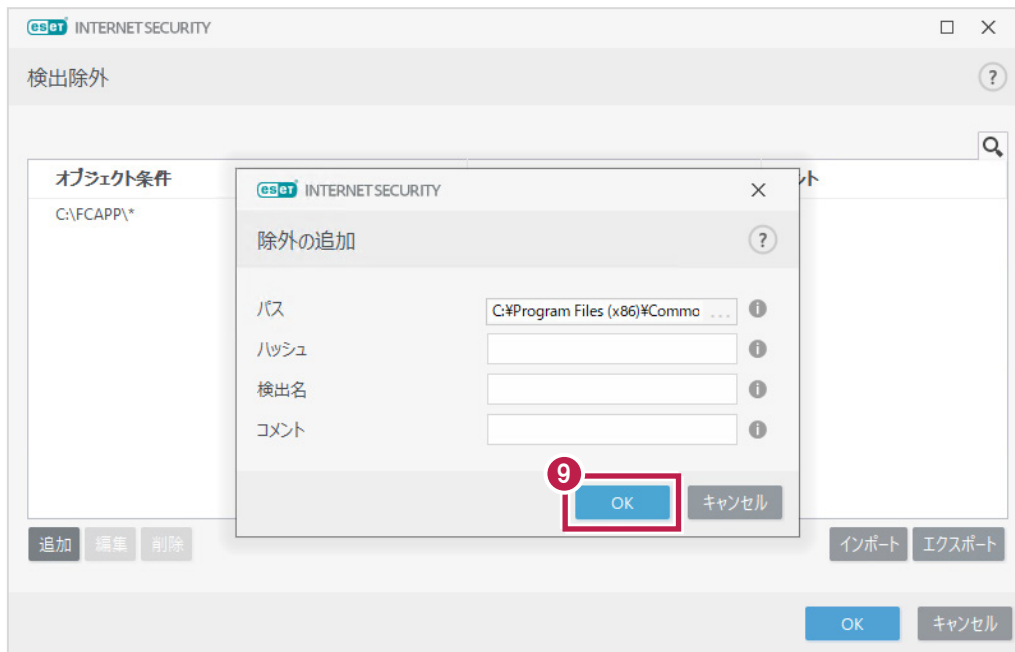
※存在しない場合は追加不要です。

・64 ビットOS の場合「C:¥Program Files (x86)¥Common Files¥Fukui Computer Shared」

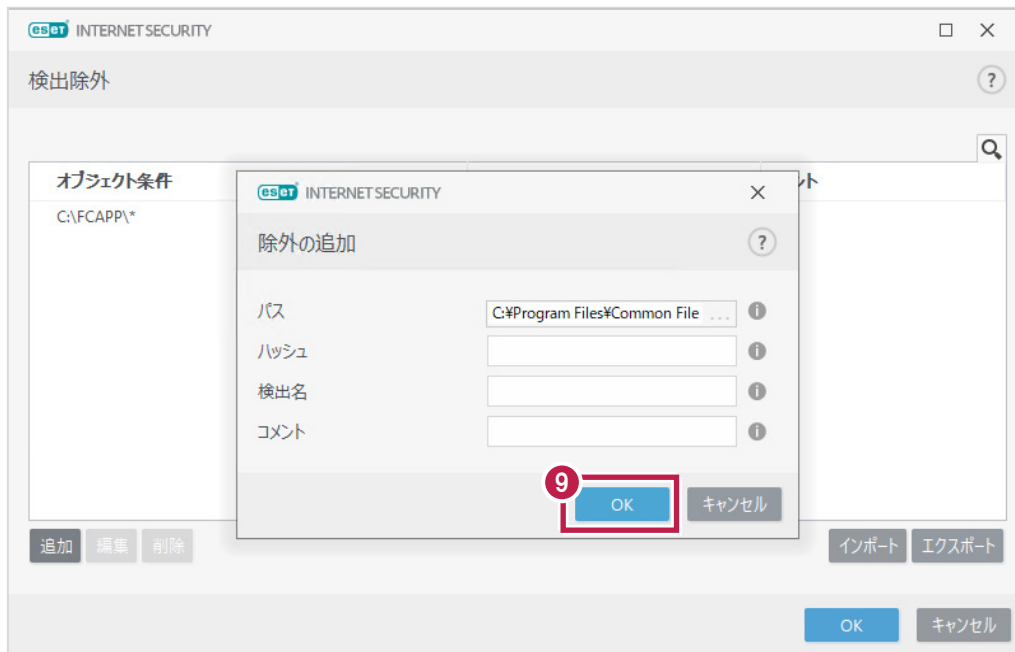
・32 ビットOS の場合「C:¥Program Files ¥Common Files¥Fukui Computer Shared」

入力後【OK】をクリックします。

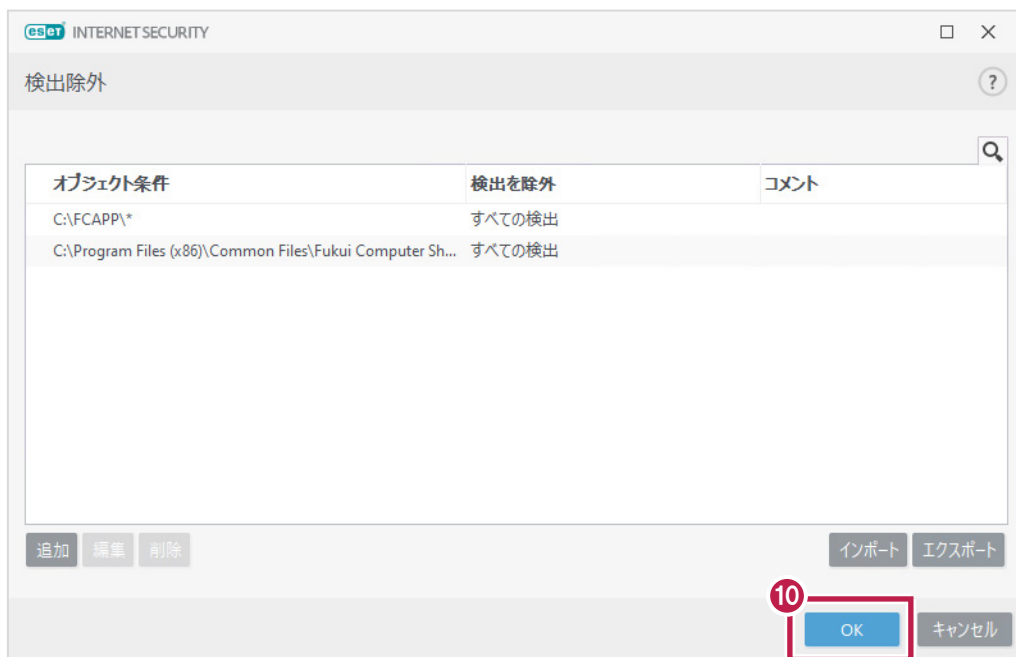
#### ■ 64ビットOSの場合



#### ■ 32ビットOSの場合



10 パスが追加されたのを確認後、[OK] をクリックします。



11 画面に [このアプリがデバイスに...] と出ましたら [はい] をクリックします。



12 メイン画面に戻りましたら右上側の [×] をクリックして閉じます。



13 変更を確実にするため、Windowsを再起動してください。  
以上で終了です。

※当「基本編」の設定をおこなってもプログラムが起動しない場合には、HIPS編の設定もお試ください。